

# 2月の行事



## ■公募行事

- 冬の野鳥観察講座 2月 6日(日) 雨天顺延 2/13(日)  
※申込み終了しました
- 冬の星座観望会 2月26日(土) 雨天決行 ※要申込



キセキレイがVトロール

- 季節の植物観察ガイド(9) 2月11日(金) 雨天中止

- 野鳥観察会—冬鳥を見よう(4)— 2月19日(土) 雨天中止

- 冬芽の観察会 2月27日(日) 雨天決行



かわいいシラキの冬芽

○行事の詳細、参加の方法などは自然観察学習館までお問い合わせください。  
○学校などの団体対象の理科、生活科、総合学習などの教育活動支援も行っております。

**季節展示(展示室)**  
 冬の自然展 開催中 ~ 2月7日(月)  
 春の自然展 2月10日(木) ~ 4月11日(月)

**パネル展(実習室)**  
 自立した森再生への取り組み 開催中 ~ 3月31日(木)

# カワセミだより

NO. 59

2011.02.01 2月号



カワセミだよりでは、園内で出会える鳥・植物・昆虫など自然のミニ知識を紹介していきます。  
 まだまだ風は冷たいものの暦の上では春。少しずつ日が長くなり、木々の芽がふくらみ、春の気配をどことなく感じる頃となりました。



**真冬に花を咲かせるひみつ**  
 寒い冬でもツバキ科の植物は厚くてつやのある葉を茂らせ花を咲かせています。ほかの植物にくらべて葉に糖分が多く含まれているから氷点下でも凍らず過ごすことができます。

### ~ヤブツバキとサザンカの見分け方~

	花・花糸(おしへの柄の部分)・子房	葉	
ヤブツバキ	 花卉の先はあまり割れない 平開しないでぼとりと落ちる	 花糸の半分くらいがくっついており筒状 子房は無毛	 先がとがる 全体的に無毛
サザンカ	 野生種は白色 平開した後、1枚ずつ散る	 花糸はくっつかずはなれている 子房は有毛	 先がわずかにくぼむことが多い 若枝や葉柄は有毛



~編集後記~  
 冬枯れの景色にツバキやサザンカが鮮やかな彩りを添えます。その花の蜜でくちばしの周りを黄色く染めているメジロやヒヨドリは姿は森のピエロのようで楽しい気分になりますね。

**カワセミだより Web版**  
 万博公園TOP > 自然文化園 > 自然観察学習館 > 生き物情報 > 万博公園自然情報:カワセミだより  
<http://park.expo70.or.jp/gakusyukan/sizenjoho/sizenjoho.html>

\*メジロやヒヨドリが蜜を吸いにやってきているよ。  
 この時花粉が体につき、他の花へ運ばれるんだ。  
 鳥によって花粉が運ばれる花を鳥媒花というんだよ。  
 \*つばきの森では約90種類が植えられているよ。  
 つばき祭は 2/19~3/13 まで開催!





## カエル



## 二度寝するカエル ニホンアカガエル

一般的にはカエルは春まで冬眠しますが、まだ寒い時分から動き出すカエルがいます。ニホンアカガエルです。本州では一番早く産卵を始めるカエルと言われていて、浅い水辺で卵塊が見られます。産卵が終わったら、もう一度地中に潜り、眠りにつく春眠をおこないます。最近では冬に水をはらない田んぼが増えるなどで急速に減少しています。

### こんなカエル

大きさ 35mm~75mm  
色は黄土色から赤褐色まで様々。  
鳴き声は「キュッキュッキュッ」とこもるような声。



### こんな背中

背の筋にほぼ直線の線があります。

### こんな卵

繁殖は12月~3月。卵数は500~3,000個。産卵直後の黒い塊は水を含んで寒天質のつぶした球体のようにふくらみます。



### こんなオタマジャクシ

背中に1対の黒班があります。5月~6月頃変態（※えら呼吸から肺呼吸に変わります）して上陸します。

\*ニホンヒキガエルなどほかにも春眠をするカエルがいるよ。  
\*例年、2月の初旬にビオトープや学習の森などの水辺で卵が目撃されているよ。



## タンポポの冬越し

タンポポは冬の間、茎がほとんどなく地表面に接するように葉を出しています。地熱を得て寒さに耐えられるように地面に張りつき、またできるだけ日光を受けられるように大きく葉を広げますが、この形を「ロゼット」といいます。ロゼットという言葉はバラの英名「ローズ」に由来し、バラの花びらの様な模様を表す言葉です。葉はお互いに重なりあわないように出て放射状に模様を作り、中心にある茎や葉を作る元になる芽を守っています。

### ~ ロゼット ~



一生ロゼットで過ごす

タンポポ・オオバコなどは花の時、伸びる茎に葉は付かない。

### ロゼットで過ごしてから茎を伸ばす

ハルジオン・メマツヨイグサなどは、伸びた茎に葉や花を付ける。



\*ロゼットの下の土を掘ってみると根が深いのでビックリ！



今日から  
ナチュラルリスト



このコーナーでは自然を楽しむためのいろいろな工夫や方法をお伝えしていきます。

## ~立春~

2月3日は冬と春の季節を分ける『節分』、翌日は『立春』といい暦の上では春となります。立春は八十八夜(茶摘み)、二十十日(台風襲来)など、雑節の起算日(第1日目)となっています。立春から春分間に、その年に初めて吹く南寄り(東南東から西南西)の強い風を春一番と呼びます。



\*立春の早朝、禅寺では門に『立春大吉』と書いた紙を貼るそうだよ。縦に書くと左右対称で一年間災難にあわないおまじないだよ。



立春大吉